

会員各位

社団法人 日本住宅建設産業協会
戸建住宅委員長 三田 俊彦

戸建住宅の地盤調査報告書に係るアンケート調査の実施について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当委員会の性能向上小委員会では、一戸建住宅の購入希望者が、より安心して購入し、住み続けてもらえるよう、住宅供給者が開発・供給する一戸建住宅の土地に係る地盤、周辺等の状況及び法規制等の調査を行うために必要な内容を取りまとめた書式の策定について、1月より「戸建地盤履歴書(日住協版)(仮称)策定検討ワーキング」(以下「WG」という。)を設置し検討を開始しております。

WGでは、検討にあたり会員各社の地盤調査の内容等について把握するとともに、日住協として書式作成することについて、会員各社の意向やお客様のニーズなどを把握した上で議論を進めていきたいと考えております。

つきましては、標記アンケートを下記の要領にて実施いたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、本アンケートの回答内容を公開する場合には、個別データを特定できないよう統計的に処理を行うこととします。 敬 具

記

1. 調査目的

WGにおいて、戸建地盤履歴書(日住協版)(仮称)の書式策定を検討するにあたり、会員が現状で行っている地盤調査の内容を把握すること及び書式を策定することとなった場合の会員のニーズならびに地盤に関する顧客のニーズについて把握し、参考資料とすること。

2. アンケート対象

戸建住宅を供給している会員企業

3. 回答方法

添付資料「戸建住宅の地盤調査報告書に係るアンケート調査」の設問にご回答の上、電子メール又はFAXにてご回答ください。

4. 締め切り

平成23年2月24日(金)

5. 回答送付・問合せ先

(社)日本住宅建設産業協会 事務局 米山、原田 電話：03-3511-0611

○FAX：03-3511-0616 ○E-mail：a_yoneyama@post.sannet.ne.jp 以上

【添付資料】

○戸建住宅の地盤調査報告書に係るアンケート調査

○戸建地盤履歴書(日住協版)(仮称)策定検討ワーキング検討概要

(平成24年1月24日 第1回WG資料)

戸建地盤履歴書(日住協版)(仮称)策定検討ワーキング検討概要

1. 検討目的

一戸建て住宅の購入希望者が、より安心して一戸建て住宅を購入すること、ならびに既に入居している方には安心して住み続けてもらえるよう、住宅供給者が開発・供給する一戸建住宅の土地に係る地盤、周辺等の状況及び法規制等の調査を行うために必要な内容を、購入者等への情報提供に資することも想定した日住協版の書式として取りまとめる。

また、策定したモデルの内容やその土地に係るハザードマップ等各自治体が一般に公開している情報を、購入希望者や購入者等に住宅供給者がサービスの一環として情報提供することについて、そのリスクと逆にしないことによるリスクについて検討するなど、住宅供給者の情報提供のあり方について検証する。

2. 検討内容

(1) 各種調査・分析

i) 主として住宅供給者に対する調査

- ①地盤調査報告書に係るアンケート調査(会員対象)
- ②上記アンケート回答後、直接ヒアリング調査(回答内容により)

ii) 主として供給者以外に対する調査

- ①情報提供のあり方に係るヒアリング調査
 - ・行政(国土交通省、消費者系官庁) ・弁護士 ・消費者系団体
- ②他の類似目的に係る資料調査・分析

(例:日本建築学会「戸建住宅に関わる重要事項説明のチェックポイント」H23 制定)

(2) 戸建地盤履歴書(日住協版)(仮称)の策定

- i) 調査項目について
- ii) 調査結果等の購入(希望)者への情報提供の是非について
- iii) 提供する場合、その項目について

(3) 住宅性能表示制度の改訂の動きとの連動

国土交通省が住宅性能表示制度に液状化対策に係る項目の追加を検討している件(YOMIURI ONLINE 11月3日付)については、本事業との関連性が高いため、必要に応じて意見、助言等を求め、また当方からも意見を述べることとする。

3. 検討時期(予定)

- (1) 調査・分析 平成24年1月～3月
- (2) 戸建地盤履歴書(日住協版)策定・情報提供のあり方の検討 平成24年4月～6月
- (3) 戸建地盤履歴書(日住協版)公表 平成24年7月頃